

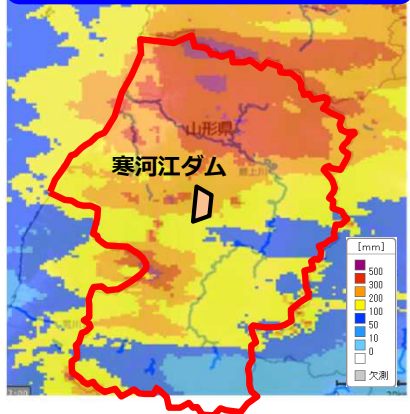
# 出水速報

## 最上川水系 寒河江ダムの効果（令和6年7月25日 前線に伴う洪水）

- 寒河江ダム流域では、前線に伴う降雨により7月24日3時頃から降り始めた降雨は、寒河江ダムの**流域平均累加雨量**で**189mm**に達しました。
- この降雨によりダムへの流入量は、7月25日13時00分に洪水量（毎秒200m<sup>3</sup>）に達し、17時40分には**最大流入量 毎秒529m<sup>3</sup>**を記録し、7月26日16時10分まで防災操作（洪水調節）・特別防災操作を実施しました。
- 寒河江ダムでは**約889万m<sup>3</sup>**（※東京ドームで約7.2杯分）の水を貯め込み、ダム下流の寒河江市西根地点で**最大約0.55m**の水位を低減させる効果があったものと推測されます。

※東京ドーム約124万m<sup>3</sup>

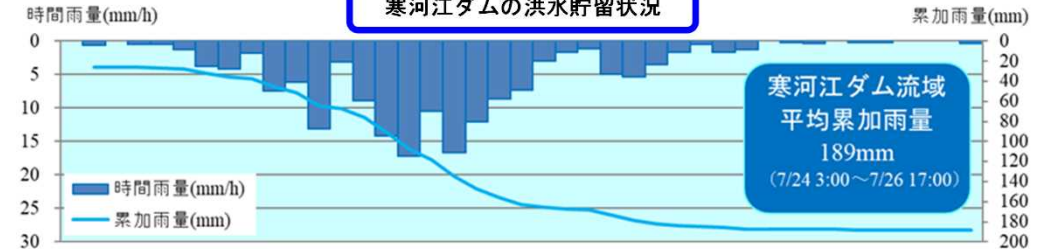
レーダー累加雨量  
(7月24日3:00 ~ 7月26日17:00)



位置図



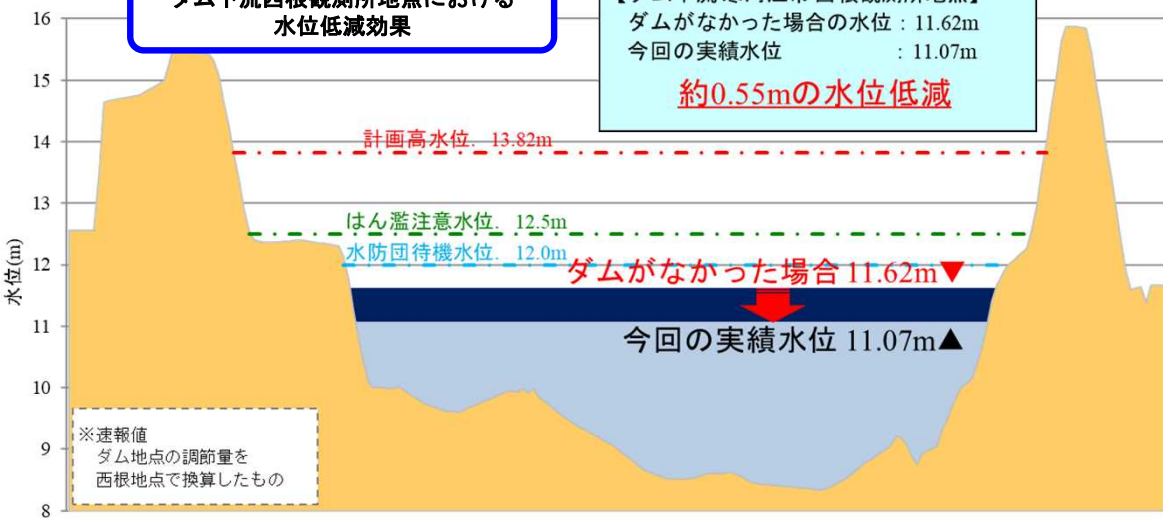
寒河江ダムの洪水貯留状況



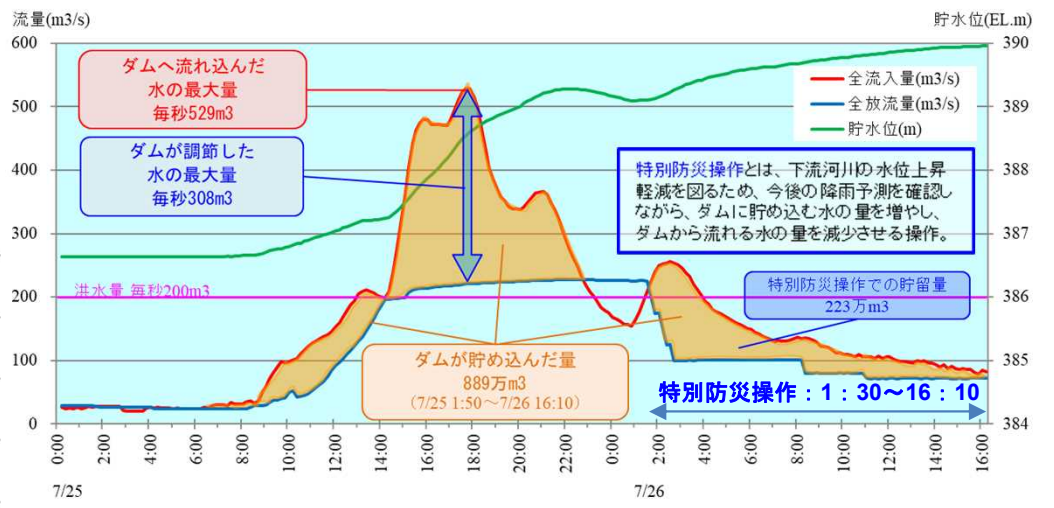
寒河江ダム流域  
平均累加雨量  
189mm  
(7/24 3:00~7/26 17:00)

ダム下流西根観測所地点における  
水位低減効果

【ダム下流寒河江市西根観測所地点】  
ダムがなかった場合の水位：11.62m  
今回の実績水位：11.07m  
**約0.55mの水位低減**



※速報値  
ダム地点の調節量を  
西根地点で換算したものの



特別防災操作とは、下流河川の水位上昇  
軽減を図るため、今後の降雨予測を確認し  
ながら、ダムに貯め込む水の量を増やし、  
ダムから流れる水の量を減少させる操作。

寒河江ダム貯水状況



※記載の数値は速報値であり、今後変更の可能性もあります。